

# 体験活動参加型＋在宅取組型（小学校）

学校名等	神戸町立下宮小学校
実施日時	平成29年 10月21日(土)
会場	各家庭→学校
参加人数	全児童(163名) 保護者(117名)
学習課題(分野)	家庭教育学級(親子でお弁当作り)
運営者の願い	下宮小学校の伝統行事である白鳩博は、地域の方々にも協力していただき、学校全体、家庭など、たくさんの方達とのふれあいがもてる場です。この日のイベントの1つとして親子でお弁当作りがあります。親子の絆を深めていく機会になればと考えています。

## 学 習 の 内 容

### <白鳩博 親子でお弁当作り>

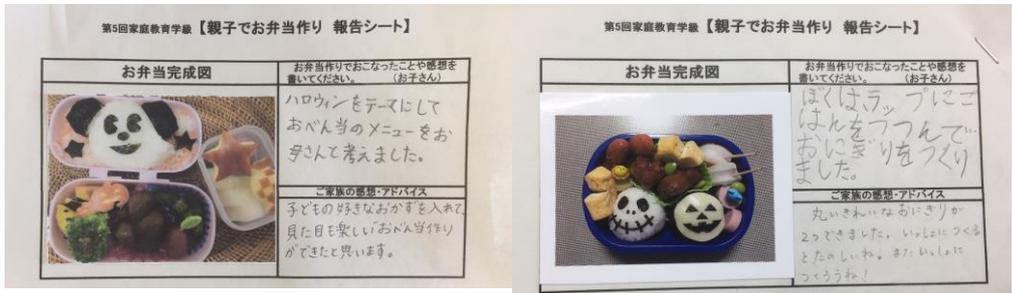
#### <活動の内容>

- ① 親子で一緒にメニューを考え、お弁当を作る。
- ② 白鳩博にお弁当を持ってきて食べる。
- ③ 取り組み終了後 報告シートを作成
  - ・お弁当完成図
  - ・お子様 保護者の感想

#### <報告シートより>

##### 報告シート1

##### 報告シート2



早い時間に起きて作るのは大変だったので、いつもお弁当があるときは毎回お母さんがそれをやりこなしているのすごいなあと思いました。大変さが分かったので毎回手伝うようにしたいです。(5年児童)

自分でお弁当箱におかずを詰める作業をすることで、お弁当を作る大変さなどを理解してもらえる機会になりました。(1年生母)

私はスパゲッティーサラダを作って、キュウリやソーセージを切るときに包丁を上手に使うことができました。(4年児童)

ああしよう、こうしようとワイワイ言い合いながらおかずを詰める作業が大変だけど楽しかったです。彩りと栄養のバランスを考えて作るのが難しかったです。(2年生母)

#### <振り返り>

親子でお弁当を作ることで、食べ物を大切にすること、お弁当の彩りや見た目も大切であること、栄養も考えなければいけないことなどを学びました。また、子どもは親の苦労や愛情、親は子どもの成長や可能性を感じることでよい機会になりました。



親子で協力してお弁当を作ります。自分で作ったお弁当は、とてもおいしいです。



一緒にお弁当をつくることで、コミュニケーションが広がり親子の絆が深まります。

